

2021年7月15日

各 位

株 式 会 社 ア ク ロ デ ィ ア
代 表 取 締 役 社 長 篠 原 洋
(コード番号：3823 東証第二部)
問 合 せ 先 : 管 理 部 藤 原 学
電 話 番 号 : (0 3) 4 4 0 5 - 5 4 6 0

営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年8月期連結会計年度において営業外収益及び特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

1. 貸倒引当金戻入益（連結決算）

過年度において回収に懸念があった貸付金の回収が進んだこと等により、当第3四半期連結会計期間において、当該債権等に対する貸倒引当金戻入益23百万円を営業外収益として計上いたしました。

2. 助成金収入（連結決算）

当社グループにおいて、新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止協力金及び家賃支援給付金等の給付があり、当第3四半期連結会計期間において、助成金収入28百万円を営業外収益として計上いたしました。

3. 減損損失（連結決算）

当社グループにおいて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともない、飲食関連事業における店舗の見直し等があり、当第3四半期連結会計期間において、減損損失51百万円を特別損失として計上いたしました。

4. 関係会社株式評価損（個別決算）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、子会社が営業する飲食の直営店において緊急事態宣言も繰り返し発出されるなか客数の大幅な落ち込みが続いたこと及び金融関連事業子会社の営業開始の遅れ等により、業績が計画から乖離したため、子会社の株式について、当第3四半期会計期間において、関係会社株式評価損356百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、この関係会社株式評価損が連結決算に与える影響はございません。

5. のれん償却額（連結決算）

前記の関係会社株式評価損を計上したことにとともに、当社グループにおいてのれんの見直しを行い、将来の回復が見込まれないのれんの一括償却を行い、当第3四半期連結会計期間において、のれん償却額89百万円を特別損失として計上いたしました。

6. 業績に与える影響

本件は、本日公表の「2021年8月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に織り込んでおります。

以 上